

◆埼玉県ネットトラブル注意

平成 29 年 2 月号「ネット上の迷惑行為への対策について」

みなさんの中には、迷惑メールを受信したり、出会い系サイトに誘導するような書き込みを SNS 上でされたりした人がいるかもしれません。最近では、このような迷惑行為はとてつ巧妙になっており、知らないうちに自分だけでなく、友人にまで被害が及ぶ可能性があります。安心して SNS を楽しむために、今回はネット上の迷惑行為への対策についてお伝えします。

■自分が迷惑行為の加害側になってしまう危険性について

SNS の投稿の中には、詐欺サイトへ誘導するリンクが含まれるものや、個人情報を盗むための不正アプリをインストールさせようとするものがあります。知らない人からの投稿であれば、警戒して被害に遭わない場合も多いのですが、知り合いから来た場合は、被害にあう危険性が高まります。

こんな事例があります。AさんがSNSを利用中、面白い動画の投稿を見つけて、その動画を友人とシェア（共有）しました。友人は「Aさんがシェアしているものだから大丈夫」と思い、その動画の再生ボタンを押したところ、ウイルスに感染させるためのサイトに誘導され、結果としてスマートフォンから個人情報が盗まれ、SNS アカウントが乗っ取られてしまうというものでした。

他にも、「無料動画を見るためにアプリをインストールする必要がある」と画面表示され、不正なアプリをインストールするよう誘導する手口もあります。インストールしてしまうと、アプリが自身の SNS アカウントとの連携を許可し、友人に対してアダルトサイトに誘導したり、金銭を要求したりする内容の投稿などをしてしまいます。このように、自分でも気が付かないうちに迷惑行為の加害側になってしまう場合もあります。

■ネット上の迷惑行為への対策

自分が迷惑行為の加害者にならないためには、たとえ友人の投稿でも、怪しい動画や URL は安易にクリックしないようにしましょう。自分では身に覚えのない投稿が SNS 上でされている場合は、不正アプリがインストールされ、自分のアカウントが乗っ取られている可能性があります。まず設定画面から、不審なアプリがインストールされていないか確認を行い、インストールされている場合は速やかに削除するなどの対応を取りましょう。

「〇〇診断」などのタイトルのついたアプリの中には、不正なものも含まれている可能性があるため、インストールしたり、個人情報を入力したりする場合は十分に注意しましょう。また、友人から不審な内容の投稿が繰り返されている場合は、本人に直接確認するようにしましょう。さらに、スマートフォンでもウイルス感染の可能性はありますので、信頼できるセキュリティソフトを入れるなどの対策も有効です。